

## カトリック山手教会月報

## やまて



編集・発行 カトリック山手教会 広報委員会 〒231-8652 横浜市中区山手町44番地  
 ☎ (045) 641-0735 <http://catholicyamate.org/>

第586号 2018年8月12日

## 新受洗者・転入者のみなさん ようこそ山手教会へ

新受洗者・転入者の歓迎会が6月24日主日のミサ（昼ミサ）後に教会ホールで開かれました。新受洗者12人、転入者5人、代父母9人、そして主任司祭鈴木真師をお迎えし、ヨゼフ会、ロザリオ会の代表者、各委員会委員長、入門講座の講師などスタッフを加え、総勢47人が7つのグループに分かれてテーブルにつきました。末澤二郎教会委員長による歓迎の言葉とはじめの祈り、そして鈴木師から「私もこの4月に山手の主任司祭となりました」というご挨拶と食前のお祈りをいただき歓迎会が始まりました。昼食は昨年が続いて精神障害者の生活自立支援施設ギッフェリのおいしいパンです。当初は舌鼓だけで静かだったテーブルですが、しだいに和やかな雰囲気になり、会話が弾みにぎやかになりました。

食事が終わる頃から、受洗者と転入者に配布された資料による山手教会の紹介が始まりました。まず、聖堂献堂150年の歴史を綴った記念誌『横浜天主堂・カトリック山手教会150年史』、次に『山手教会案内』という手引きを開きながら教会の大意が説明されました。そして信徒の組織図をもとにヨゼフ会代表岡崎芳浩氏、ロザリオ会会長木下庸子氏、ICC代表ピエール（Pierre Sevaistre）氏、中高生会代表坂江美佳氏など各委員会の代表者と活動内容が紹介されました。

その後はグループごとに15分間のフリートークを

行い、各テーブルの代表者がまとめて発表しました。自己紹介、入信のきっかけ、受洗後の生活、今後どのように教会に関わっていくかなど、短い時間でしたが新受洗者と転入者の今の思いを知ることができた分かち合いでした。閉会の前に、施設管理委員長内木浩氏が聖堂掃除（7月7日）のお手伝いを呼びかけました。このような奉仕をきっかけに新受洗者・転入者の方々が各委員会、奉仕グループでそれぞれのタレントを生かし、信仰生活を深めていただければ幸いです。

閉会はマリア様のお取次ぎを願ってアヴェマリアを祈り、いすとテーブルをかたづけて解散となりました。



鈴木真師の挨拶



話が弾みました